

いい歯★キラリ★番人の歯コンクール 結果発表

6月12日(火)、山村開発センターにおいて「いい歯★キラリ★番人の歯コンクール」の審査会と表彰式が実施され、満70歳以上の15人が参加しました。

このコンクールは、厚生労働省と日本歯科医師会が実施している「80歳になっても自分の歯を20本持ちましょう」という8020運動の一環として実施されているものです。

渡辺克也歯科医師の診査のもと、80歳以上が対象の「金の部」、75歳から79歳が対象の「銀の部」、70歳から74歳が対象の「銅の部」で審査が行われたほか、歯と体の健康の関連を解説する「オーラルフレイル」についての講話が行われました。

各部門の第1位は、金の部 小西學さん(奥泉)、銀の部 山本綾子さん(梅高)、銅の部 長嶋忠さん(徳山)となり、表彰状と記念品が贈呈されました。



●今年は参加した15人全員が20本以上の歯をお持ちでした

- 金の部(80歳以上)
 - 第1位 小西學(85) 第2位 山下勇(81)
 - 第3位 高本親義(80)
 - 奨励賞 長濱辰巳(85)、高橋一郎(81)
 - 坂本つね(80)、澤口市衛(80)
- 銀の部(75～79歳)
 - 第1位 山本綾子(78) 第2位 高木茂明(78)
 - 第3位 鈴木恒子(77)
 - 奨励賞 高橋ふじ子(78)、山中きよ子(75)
- 銅の部(70～74歳)
 - 第1位 長嶋忠(73) 第2位 藤田修(70)
 - 第3位 竹本睦(71) ※全て敬称略

ダム内部探検ツアー



～森と湖に親しむ旬間～ 長島ダムが おもしろい

「森と湖に親しむ旬間」は、森林や湖に親しむことにより心身をリフレッシュしながら森林やダムなどの自然豊かな空間や社会生活に果たしている役割について理解を深めてもらうことを目的としたイベントです。



●ダム湖巡視体験

日時：7月29日(日) 小雨決行 10:00～16:00

会場：長島ダム、ふれあい館、接岨湖周辺

内容：長島ダム内部探検ツアー(各回20名)、ダム湖巡視体験(各回8名)

※長島ダム内部探検ツアー、ダム湖巡視体験は事前の電話予約が必要です

※巡視体験は小学生以上限定です

※ダム内部探検では約80段ほど階段を昇降します

主催：長島ダム水源地域ビジョン推進会議

共催：大井川長島ダム流域連携協議会

【問合せ・申込み】

国土交通省 中部地方整備局 長島ダム管理所

TEL (59) 1021 ※平日 9:00～17:00

地域防災力の向上を目指して

6/3

局地的豪雨に備えて土砂災害防災訓練を実施

6月3日(日)、桑野山会館で近年頻発する「局地的豪雨」による土砂災害に備えた防災訓練が実施されました。

参加者はそれぞれグループにわかれ、身近な危険箇所、避難場所、避難経路などを話し合い、それらを地図に表示して安全で適切な避難ルートを検討する「手作りハザードマップ」を作成する訓練を行いました。

訓練には桑野山区民23人に消防団第2分団の団員、静岡県中部地域支援局、島田土木事務所川根支所、役場建設課職員も加わり、計33人が参加しました。



▲意見を出し合いハザードマップを作成する参加者

6/12

農家による今年の新茶飲み比べ

茶茗館で「川根茶を楽しむ会」が開催

全国茶品評会などで上位入賞歴のある相藤園、松島園、つちや農園、丹野園の4農家がそれぞれ自慢の新茶を呈茶し、川根茶の魅力やお茶への想いを発信する催しが行われました。

当日は約100人が来場し、愛知県から訪れた瀬戸口さんは「道の駅めぐりでたまたま茶茗館を訪れたが、この会が行われると聞いて参加してみた。1煎目、2煎目、3煎目と味が変わっていくのがとても印象的でおいしかった。参加できて大満足」と感想を語りました。



▲茶農家自らが淹れた新茶を味わう参加者

連携の取れた事故対応に感謝状

6/13

交通事故の対応協力で警察から感謝状が贈呈されました

5月5日(土)の午前中に国道362号高郷バイパスで乗用車同士の正面衝突事故が発生した際、その直後から迂回路への交通誘導を行い、渋滞の緩和や二次事故の防止に協力したとして、警察署から感謝状が贈呈されました。

感謝状が贈呈されたのは勝下徳親さん、野本秀治さん、澤西省司さん、久野孝史さんの4名です。

贈呈に際し、島田警察署の吉田光広署長より「連携の取れた対応でスムーズな事故処理ができた」と感謝の意が伝えられました。



●渋滞と二次事故の防止にご協力いただきました